

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2003年4月8日

### 2003年4月6日：

オレゴン州の4月第1週の州平均農作業稼働日数は5.0日であった。3月末まで続いた平年以上の気温は4月に入り急転し、州東北地区では最低気温25度F、最高気温45度F程度であった。各地の平均気温は平年の4~5度F下回った。平年を上回る降水（一部降雪）が全州に亘り有った。乾燥土壌に冬小麦の播種を行った東北地区の圃場には恵みの雨であった。しかし、冬小麦の正常な生育の為には更に降水が必要である。一方、ウィラメット盆地では土壌水分過多の弊害が発生した。

4月6日現在の冬小麦の生育は、播種時期の乾燥そして4月第1週の低温で多少遅れ気味である。小麦の生育状態は、3月末に6%の小麦圃場でVery poorと評価されていたが、4月6日現在Very poorは0%となった。

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	1	20	65	14
Subsoil (%)	15	28	53	4

### 小麦生育状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	0	17	62	19	2

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

当該作柄レポートに関するご質問・ご意見は下記宛てにお願い申し上げます。

小川正晃：E-Mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)

以上